

府養研ニュース

平成18年11月13日発行
 大阪府養護教育研究会
 会長 河田 安男
 (藤井寺市立第三中学校)

12月号は
 12月4日発
 行予定です。

ホームページもご覧ください。 <http://fuyouken.visithp.jp>

来年8月7日(火)は府養研55周年記念大会です。

テーマ 大阪の特別支援教育のあり方を求めて <http://fuyouken.visithp.jp/55/>
 —続・支えの教育の発信—

会場 グランキューブ大阪 (大阪国際会議場)

問い合わせ・ご意見は、Mailで本部役員まで jimukyoku@fuyouken.visithp.jp

件名に「府養研問合せ」など「府養研」を入れてください。

平成18年度 府養研役員総会 府養研の支部役員、本部役員の方、日程にご注意を。

第3回平成19年 1月11日(木) 午後3時～5時 アウィーナ大阪 3階 生駒の間

府養研の講演会

案内は先月号にて添付

教育講演会とコンサート

講演会「誕生からはじまる全人的性教育」

—障害児の思春期を豊かにするために—

12月1日(金) 14時00分～16時45分 大阪府教育センター大ホール

講師 大阪人間科学大学教授 服部祥子先生・家族のうたコンサート 歌 リピート山中さん

夏の研修の報告

好評にて終了しました。今月は以下の報告記事を添付しております。

ICT活用プロジェクト夏期講座報告 講座A. 講座H

各支部から ここでは簡単な紹介をします。詳細記事はホームページをご覧ください。

中河内支部

○中河内養護教育研究会主催 第1回実践交流会研究授業 10月23日(月)

柏原市立堅下小学校にて行われました。

「つくる・あそぶ」さつまいもの収穫の練習・大型ジェンガー

(授業者) 村岡壮一郎先生・川端令子先生・浦井容子先生

「領域別指導」の中の自立活動を取り上げられ普段から行われている畑作りや遊びの様子がよく分かる授業でした。

○中学生スポーツ大会 11月8日(木) 東大阪市東体育館において卓球とボーリングでの交流

*他の支部も活動報告、紹介等 投稿をお願いします。

他団体から**1. 第4回「南大阪LD研修会」のご案内 案内添付**

平成18年(2006年)11月23日(木) 午後1時30分から午後5時

会場 大阪府立大学 学術交流会館

竹田契一先生プロデュースの校内委員会の様々な形や進め方を多面的に考えるシンポジウムです。
竹田先生の「特別支援教育の最新情報」の講演も予定しています。

2. コミュニティフォーラム2006 コミュニティースクールに関する研究会です

平成18年(2006年)11月24日(金) 10:00~17:00

会場 京都市立西総合養護学校(午前)

京都大学桂キャンパス ローム記念館(午後)

案内は <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/nishi-y/index/top.html> からとれます。

締め切りは、10月30日。参加費3000円

定員250名になり次第締め切り

3. アスペルガー症候群の支援ワークショップ

<http://npo.autism-soreiyu.com/seminar06/tony.html>

大阪会場 平成18年11月25日(土) 講演会全通訳

会場 エル・おおさか <http://mic.e-osaka.ne.jp/l-osaka/>

講師: トニー・アトウッド博士 参加費は10000円

4. ムーブメント教育 大阪研究会のご案内

平成18年(2006年)12月2日(土) 13:00~16:00 会場 大阪教育大学附属養護学校

12月は 横浜国立大学教授 小林芳文氏による講演、実技の研修会

先月配布の案内をご覧ください。

5. マジカルトイボックス第23回イベント

案内は <http://www.magicaltoybox.org/mtb2007-1event.html>

平成19年(2007年)1月6日(土)~7日(日)

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター

講演会 国立特殊教育総合研究所 太田容次

「特別支援教育におけるコミュニケーション支援」

製作講座 MTB-VOCAの改良版を製作ナイトセッション

参加費19,000円(宿泊代、食事代(7日朝食)、資料代、材料代を含みます)

定員45名 締め切り2006年12月10日(日)

6. 文部科学省指定 特別支援教育研究開発学校 高槻市立五領小学校のホームページ

中間報告会の一次案内があります。<http://www.takatsuki-osk.ed.jp/goryosyo/>

7. 東大阪発達障害支援の会ピュア <http://www.pure-higashiosaka.com/>

- ・「障害児タイムケア事業」の認可がおりての放課後余暇支援等の取り組みが紹介されています。
- ・感覚統合による相談事業が行われています。添付チラシ

ICT活用プロジェクト夏期講座報告 講座A

あなたも作れるFlash教材

講師：神佐 博 先生

神座先生のA講座に参加させていただきました。

画像を張り替えることと文字を打ち込むことで、言葉の学習や色の学習等に活用できるので、講座で頂いたサンプル（多数）はとても重宝しています。

初日は、スクリプトの話で二日目は、自作ソフトづくり（神座先生が個別に指導）で参加された全ての先生方が手作りソフトを完成させていました。二日目の発表会では、それぞれの先生方の作成されたソフトの意図がよく分かり、子どもに対応した教材は、いろいろな発想で作成しないとダメだなあと強く思いました。

とても楽しくて、何か2学期から新たにがんばるぞという気持ちわいてきた二日間でした。来年も是非参加したいと思っておりますのでよろしくお願いします。 【平峰@熊取町】



ICT活用プロジェクト夏期講座報告 講座H

学校に必要な JIS 絵記号の製作と活用

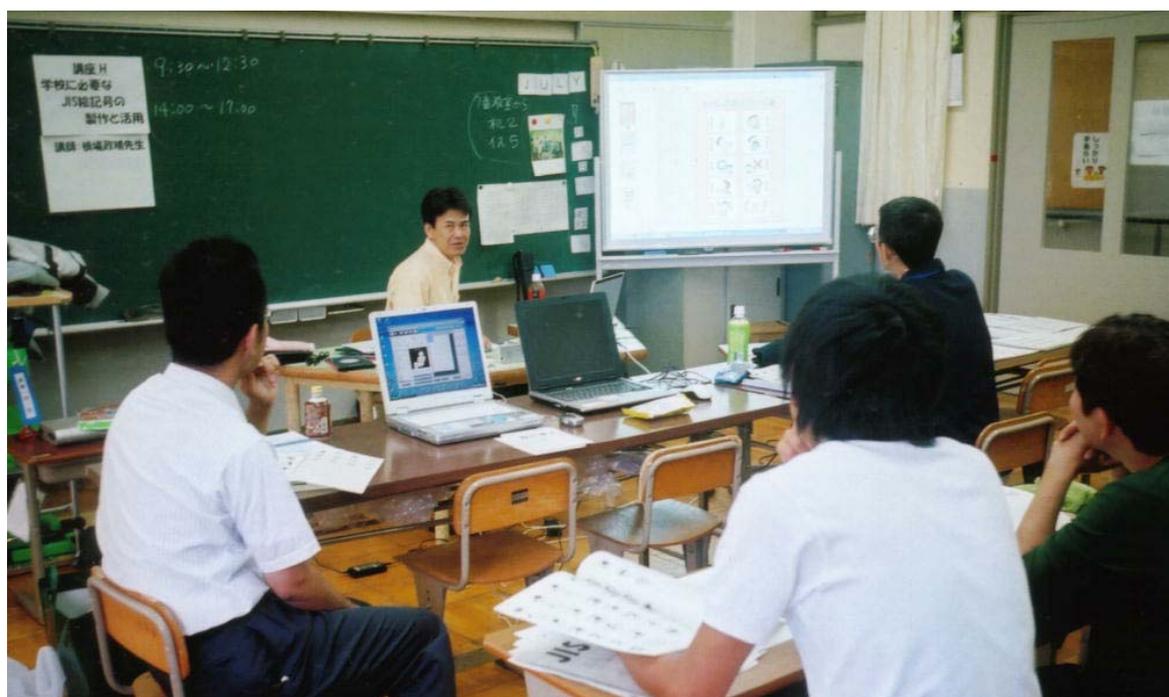
講師：榎場政晴先生

午前は、PIC シンボル・JIS 絵記号についての説明の後、参加者が、自分の使いたいシンボルを選んで、実際に作成し、榎場先生の実践を基に話し合いました。その中で、シンボルが何故白黒なのか？ どうして人物に男女差のないこけし様なのか？ 意味素とは何なのかなど…について、詳しく説明していただきました。特にシンボルを用いることで、自分の思いが相手に伝わる喜びを子どもたちに味あわせたいとの先生の思いが、よく伝わってきました。

午後は、PIC シンボルを日本に紹介された藤沢和子先生も参加され、コミュニケーションブックの製作を中心に大いに盛り上がりました。榎場先生の「先生方は、本当に人の話を聞きませんね。」のお言葉にみな爆笑……。「あれ、反対向きやった。」「え？ こう違うのん？」「しもた。まちごうた。」「そやからゆうたでしょう。(^ 0 ^ *) ……笑いの中楽しく進みました。

講師の先生は、製作後、みんなで知恵を出して新しいシンボルの作成を意図されたようですが、参加者は、一部の先生を除いて、まだあまり使ったことがなく（多分ですが）、膨大な資料を前にして、まず、シンボルをどう活用するかという話になったのは、自然の流れだったのかもしれない。ともあれ、何でもかんでもシンボルで……というのではなく、こんな子どもたちのこんな場面で有効だという検証は、各自が持ち帰って試すことで明らかになってくると思います。それでも、コミュニケーション支援のひとつの有効な手立てであり、かつ、教材作りの利便性からも今後ますます広がる可能性が大きいことは、間違いありません。

【文責 府養研研究部 高田真人】



第4回「南大阪LD研修会」のご案内

大阪市以南から和歌山県の各地域LD研究会が共催してきた南大阪LD研修会も今年で4回目を迎えることになりました。学校教育法の一部改正や関係法の改正もされ、いよいよ来年4月1日から特別支援教育が本格実施されます。本格実施を前にそれぞれの学校では、校内委員会についての関心が高まっています。そこで今回も、竹田契一先生にプロデュースして頂き、校内委員会の様々な形や進め方を多面的に考えるシンポジウムを企画しました。また、竹田先生の「特別支援教育の最新情報」の講演も予定しています。たくさんの方々のご参加をお待ちしています。

1.日時 平成18年(2006年)11月23日(木) 午後1時30分から午後5時 1時開場

2.場所 大阪府立大学 学術交流会館

○大阪府立大学へのアクセス

南海高野線「白鷺」駅、南へ徒歩10分

地下鉄「中百舌鳥」駅、南東へ徒歩20分

○学術交流会館へのアクセス

府立大学「白鷺門」南へ、モニュメントを過ぎて

左側(総合科学部2号館前)

駐車場は、ありません。

3.定員 300名

4.参加対象 教育・保育・医療・福祉関係者、保護者

5.プログラム

(1)講演「特別支援教育最新情報」

日本LD学会 副会長

特別支援教育士資格認定協会 会長

大阪医科大学LDセンター 竹田 契一 氏

(2)シンポジウム『本格実施を前に「校内委員会」のあり方について』

～コーディネーター・行政の関わり方～

・動き出している「校内委員会」(報告)

堺市立日置荘小学校(堺LD研究会)

河内長野市立長野小学校(南河内LD研究会)

東大阪市立成和小学校(中河内LD研究会)

橋本市立城山小学校(和歌山LD研究会)より

・行政との関わり

堺市立向ヶ丘小学校(堺LD研究会)より

6.主催 中河内LD研究会・南河内LD研究会・和泉LD/ADHD研究会・大阪市LD研究会

堺LD研究会・和歌山LD研究会・軽度発達障害研究会(岸和田)

7.後援

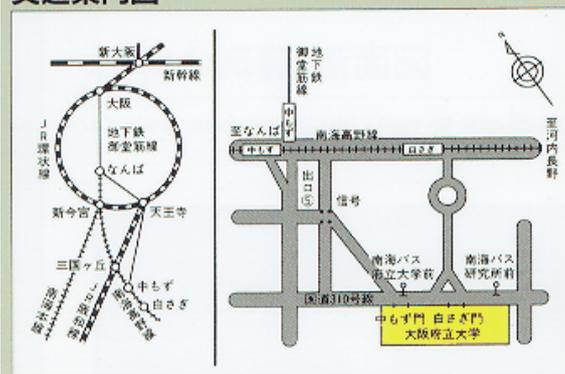
日本LD学会・大阪府教育委員会・和歌山県教育委員会・堺市教育委員会・河内長野市教育委員会・富田林市教育委員会・大阪狭山市教育委員会・橋本市教育委員会・大阪市教育委員会・和歌山市教育委員会・和泉市教育委員会・柏原市教育委員会・松原市教育委員会・岸和田市教育委員会・羽曳野市教育委員会・大阪K-ABC研究会・大阪WISC-III研究会・大阪ADHDを考える会「のびのびキッズ」・大阪LD(学習障害)親の会「おたふく会」

8.参加協力費(資料代) 1000円(当日会場にてお願いします)

9.連絡先 和歌山LD研究会 中村 純子 E-mail: kuma-sun@cypress.ne.jp 宛お願いします

※ 参加申し込みは不要ですが、参加者多数の場合お断りすることがあります

交通案内図



道順 地下鉄御堂筋線中もす下車、5号出口すぐ左折、徒歩20分
南海高野線中もす下車、徒歩20分
南海高野線白鷺下車、徒歩10分

作業療法士 灘 裕介先生による個別相談

「うちの子、家の中でもずっと飛び跳ねて、下の階から苦情がきちゃった。」
「ストッキングが大好き。女の人足を触りにいきたがるの、どうしたらいい？」
「ちっともじっとしてなくて、親がへとへと。」
「自分の腕を噛むくせ、なんとかしたい。」

そんなことにお困りではありませんか？ 一見問題行動のように見えますが、実はちゃんと理由があるのです。

じゃ、どうしたらいいの？ どこに相談したらいいの？ こんなこと恥ずかしくて聞けない……と思うこと、専門の先生が、相談に乗ってくださいます。



日時 2ヶ月に1回、日曜日(要予約) 詳細はお尋ねください
場所 NPO法人東大阪発達障害支援の会ピュア
放課後・余暇支援 ピュアスペース
東大阪市荒本2055番地の1 エバーラスティング I-204 号室

アドバイザー 花ノ木医療福祉センター 作業療法士 灘 裕介先生

からだの使い方、感覚過敏のこと、やめさせたいこだわり、

何でも構いません。

まずはお気軽に下記の連絡先まで、ご連絡ください。

.....
● 東大阪市荒本2055番地の1 エバーラスティング I-204 号室
● NPO 法人 東大阪発達障害支援の会ピュア
● 電話 06-6781-1197
● FAX 06-6781-1197
● Mail shien-pure@hct.zaq.ne.jp
● 不在の場合は、080-5319-0636 桧尾(ひお)までご連絡下さい
.....